

第10回 学術交流連携講演会

人の営みと自然

東

北大学東北アジアセンターと伊達市噴火湾文化研究所は、仙台市と伊達市の歴史的な絆を背景として2006年に学術交流協定を締結、両市で市民を対象とした学術講演会を開催しています。今年度は、昨今の事情によりオンラインにて開催することとなりました。今回は、東北アジア研究センターと噴火湾文化研究所の一名ずつの研究者による人と自然の関わりをテーマとした二つの講演をお届けいたします。どうぞ、お楽しみください。

公開日

2021年

2月12日(金) 公開

オンライン配信

●視聴は下記の画面をクリックしてください

●講演 1

佐野勝宏

(東北アジア研究センター 教授)

ケルン大学先史・原史学研究所博士課程修了、博士(Dr. phil.)。東北大学大学院文学研究科助教、東京大学総合研究博物館特任助教、早稲田大学高等研究所准教授をへて、2019年4月から現職。専門は先史考古学、実験考古学。



●講演 2

永谷幸人

(伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)

東海大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得退学。伊達市教育委員会埋蔵文化財専門委員、同学術研究支援員、北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課を経て、2019年から現職。専門は考古学。縄文・アイヌ文化研究、災害考古学。



「気候変動と人類史」

「北海道有珠地区における17世紀のアイヌの生活と災害」

